修学旅行新聞

発行所　財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人　早川泰雄
東京都千代田区西神田
2丁目8—7（順ビル）
電話（262）2426・2932
振替（東京）3—36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。
従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた義務である。
（財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書から）

第23回・全修協

通常総会開く

新しい途をひらこう

新三カ年計画を

研修旅行一万名達成へ

財団法人・全国修学旅行研究協会の第二十三回総会は、桜ほころびる三月二・三日の両日、熱海市の新熱海ホテルを会場に役員、支部長、全国から参集した友誼教育団体の役職員のほか、多数の来賓を迎えて開催。諸提案について、慎重かつ活発な審議が行われたあとこれを承認可決し前年、創立二十五周年を超えた協会は、新たなる年度への力強い前進が始まった。

総会の日程を本年は従来と変え第一日の三月二日午後一時半から三時半まで第五五回理事会を開催四時より五時まで地区別会議を行なう。地区別会議は北海道・東北関東、北陸・東海、近畿、中国・四国・九州の五ブロックに分れて夏季研修旅行参加者四千五百名の確保について協議した。各等とも役員が座長となり、協会本部職員が提案、膝をつきあわせ協議を進めた。内容は①各地区支部の計画数の確認②計画達成の方策として（一）本部・支部・実施会社一体となっての募集推進（二）募集用引刷物の徹底配布（三）協力団体機関紙（誌）によるPR強化＝個人への浸透、（四）支部情勢にマッチした募集方策の樹立等について討議した。

三月三日、午前九時よりシルバーホールで第二十三回総会を開催開始、辻原理事が議長となり協議を進める。議事録署名人に西山文男（三重県）村田正実（熊本県）両支部長を指名、書記に曽田・西沢事務局職員を任命する。

山本理事長から「全修協運動を修学旅行の改善向上と教職員の研修旅行との二つを柱にして、二十六年間進めてきた。八十年代の国の内外ともにきびしい情勢の中で今日参集の方々を柱にして、所期の目的を達成したい」旨、別項の通り挨拶があった。

来賓祝辞として、別掲の来賓からそれぞれ祝辞があり、各界からの祝電も披露された。

引き続いて前田事務局長から五十六年度の会務の報告が行われた。

第一号議案、五十六年度の事業ならびに決算報告を前田事務局長から監査報告を田尻一雄監事から行ない全員異議なく承認。

第二号議案、昭和五十七年度事業計画ならびに収支予算に関する件を白滝事務理事が提案説明した。創立以来、二十七年間の事業の継承・展開の中に三十周年をめざす三カ年計画、第一年次の開発拡充を期し、全修協運動の成果を確固たるものにすべく、その二本柱として、修学旅行の質的改善向上と研修旅行の参加者拡充をはかること。五十七年度は研修旅行三カ年計画の第一年次であり、本部と支部は一体となって目標達成に努力したい旨の提案をした。

第三号議案、役員改選について、山本理事長から任期満了に伴ない理事会での審議の結果を発表、完戸理事退任の後へ白滝理事、芦田監事の後任に西山三重県支部長を推薦他は再任することとなり、別項のように決定した。

永井常務理事の閉会の辞、続いて全修協の発展と参会者のますますの活躍を祈念して万歳を三唱して閉会。かくて全国同志の結束のもと、きびしい世相を乗りこえて力強くたくましく出発することを約して散会した。

これに対して村田正実熊本県支部長から研修旅行参加者増をはかる本部・支部のあり方について意見開陳があり、高橋富士男宮城県支部長からは第二号議案の主旨に賛同、教職員の研修旅行を国土学習としてとらえ、全教師が国土の現地学習なしでは真の教育はできない。特に若い教師や新任教師に研修旅行に参加できるよう行政当局や議会・国会に働らきかけるべきであるとの意見が出た。

五七年度の役員

【理事長】山本種一。
【専務理事】白滝末紀。
【常務理事】永井熙、村山助雄

挨拶する山本理事長

教育理論の探究を

全修協　山本理事長の挨拶

本日ここに財団法人・全国修学旅行研究協会第二十三回通常総会を開催致しましたところ、全国からそれぞれご多忙のところご参会いただき、なお昨日は役員会、地区別会議、全体懇親会を通じて、協会発展のために情熱を傾けて頂き、全修協運動躍進のために大きな力となりましたことを厚く御礼申し上げます。

来賓の皆様方には公私共にご多忙の中を遠路わざわざ御臨席を賜わり、心から厚く感謝申し上げます。

八十年代は構造改革の時代といい不透明と低迷する時代といわれつつ既に二か年を経ましたが、今日における諸情勢も内にあっては行政改革と緊縮政策による教育・福祉の後退、外にあっては米欧諸国との貿易摩擦やポーランド、中東における緊迫した国際情勢等、実に容易ならぬ時代を迎えており、国民生活も一段ときびしい対応をせまられております。

こうした社会環境の中にあって全修協は創立以来二十数年の星霜を公益法人としての使命を貫き通し、修学旅行の改善向上運動を通じての青少年教育への寄与と研修旅行を通じての教職員福祉への貢献を二大命題としてそれぞれの時代の変革に即応しながらきびしい試練をのり越えて、着実に前進を続けて参りました。これ偏に教育一筋に結ばれた全国同志諸賢の団結の力と各界ならびに友誼団体の多くの方々の限りない御支援の賜と深く感謝申し上げる次第であります。

本年度の重点課題とする修学旅行に関する事業につきましては「修学旅行の見直し」と「教育的立場から修学旅行をどうとらえるか」をテーマとして教育理論の探究を中心に研究運動を展開すること、東北・上越新幹線開通を契機として、東北地区、新潟地区その他の地域修学旅行委員会の組織化を促進し、全地域の連合組織を結成することに重点をおき、多様化する修学旅行に対し現場組織を結集して、対処する方針であります。

研修旅行に関する事業につきましては五十七年度を第一年次とする研修旅行拡大三カ年計画を策定し、全組織をあげてその実現に取り組み、教職員の皆様方のご期待に応えるよう奮闘する所存であります。

また、このような事業の成否は、究極的には組織の力と皆様方の友愛と協力に負う所が極めて大きい事にかんがみ、今後組織の整備と充実に最大限の努力をつくし、本部・支部・友誼諸団体と一体となり、教育と福祉向上の二大課題と取りくんで参る所存であります。

一層の御支援と御協力をお願いして御挨拶と致します。

来賓（敬称略 順不同）

▼米原昇（近畿日本鉄道株式会社取締役業務局長＝上山善紀代表取締役社長代理）▼土肥和彦（近畿日本ツーリスト株式会社取締役販売促進部長＝明石孝代表取締役社長代理）▼児玉三郎（関西汽船株式会社営業部長＝神野純一代表取締役社長代理）▼玉中秀明（近畿日本ツーリスト株式会社取締役国内旅行部長）▼天野明夫（近畿日本ツーリスト株式会社修学旅行部長）

祝電（敬称略 順不同）

【衆議院議員】原田憲、湯山勇、湯川宏、大原亨、長谷川正三
【参議院議員】宮之原貞光、本岡昭次
【北海道知事】北海道知事・堂垣内尚弘
【友誼団体】全国教職員福祉団体連絡協議会会長横枕元文
【修学旅行団体】▽関東・東海・近畿二地区公立中学校修学旅行連絡協議会会長鯉淵一郎（水戸市立第二中学校長）▼関東地区公立中学校修学旅行委員会会長鯉淵一郎（前出）▼東海三県公立中学校修学旅行委員会会長飯田孝光（名古屋市立瑞穂ケ丘中学校長）▼近畿二府四県公立中学校修学旅行委員会委員長南裕之（河内長野市立千代田中学校長）▼あおぞら号近畿地区運営協議会会長対馬熊雄（大阪市立曽根崎小学校長）▼東京私立中学高等学校協会修学旅行研究調査会委員長新井福之助（鴎友学園高等学校教頭）成瀬幡治、【理事】高田治郎、青山良道、魚谷時太郎、辻原弘市。
【監事】田尻一雄、西山文男。

風紋

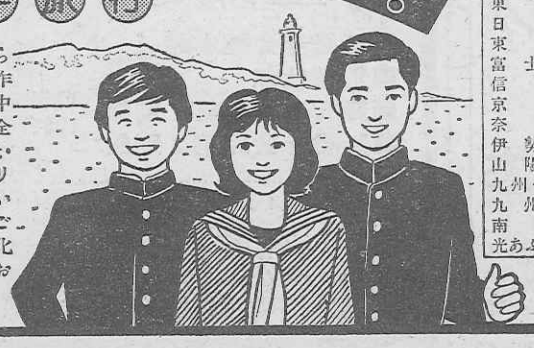
毎年三月頃からその年度の修学旅行が始まる。楽しかるべき旅行が一部の非行、事故のため後味の悪い旅行にもなる▼毎年京都府警から「修学旅行の手びき」が印刷され非行防止に努めている。それによると、毎年百万人の修学旅行生中非行を犯す生徒数、五十四年度二百十五名、五十五年度九十一名、五十六年度五十五名と漸次減少。その主なるものは暴行、飲酒、喫煙である。女生徒は万引から飲酒、殴り合いへと狂暴さを増している。手びきのキャッチフレーズにも「残念ながら非行が増えました」、「酔っぱらい旅行生が増えました」、「加害者が四倍に」と各年度の特徴を表わしている▼各年度の警告として共通している点はまず第一に、服装の乱れ、次に持物の検査（タバコ、ナイフ、酒類）グループをはなれた単独行動等が主たる非行の原因になっている。事故についても女生徒酒類のラッパ飲み、まわし飲み、階段から落ちるとか、服装の注意五十六年は二百十一回にもおよぶ。他校生にケン力を売り、売られるのは「長らん」など著た生徒ばかりだそうだ▼ある修学旅行生についての座談会の記事によれば、特に悪いとは思わない。マスコミの採り上げる非行はほんの一部。だがかなりの生徒がタバコをすう。アルコールの瓶など天井から出てくる。厳しい学校もあればそうでない学校もあるという。非行で名の通った学校と同宿した時相当神経を使った。エレベーターの使用禁止、非常階段だけ使用、館内ショッピングの時間差を設けるなど私の経験にもある▼校長会などでも非行は恥とばかりに黙して語らない傾向がある。マスコミも生徒のセルフコントロールを失わせる記事のとり上げ方がある。こうした情勢の中で父兄負担による多額の費用を使っての修学旅行、有意義で楽しい思い出となるためには発想の一大転換が必要ではなかろうか。観光本位から脱皮、生徒の本質を生かした体験学習に新しい道も開けることと思う。（S）

信頼される旅づくり

こんな笑顔、残してあげたい。

修学旅行

近畿日本ツーリストは、生徒のみなさんに素晴らしい修学旅行を…の願いから、教育映画の制作に取り組んでいます。現在のライブラリーは、中学・高校生を対象とした『学習の旅シリーズ』全15篇。そして社会・文化・歴史・教育・観光・自然など、幅広い分野から制作された『ツーリスト映画シリーズ』全15篇（国内10・海外5）。いずれも修学旅行の事前指導、学習教材としてご活用いただけます。ツーリストはこのような文化活動を通じて、教育・一般社会のみなさまにお役に立つよう、努力を続けています。



◎ツーリスト映画リスト　※修学旅行の事前指導や学習教材に、どうぞお気軽にご利用ください。

学習の旅シリーズ			ツーリスト映画シリーズ（国内）			ツーリスト映画シリーズ（海外）		
題名	上映時間	受賞	題名	上映時間	受賞	題名	上映時間	受賞
北海道・道東	20分		北海道	29分	文部省選定	ヨーロッパの旅	30分	日本産業映画奨励賞（第14回）
北海道・道南	20分	文部省選定	京都の庭園	26分	文部省特選			
東北	20分		京都の川	34分	文部省特選・芸術祭大賞(46年)	大いなるアメリカ	30分	
日光	15分	文部省選定				アメリカ西海岸の旅	30分	
東京	15分		大和の塔	38分	文部省選定	ハワイの休日	33分	
富士箱根	20分	文部省選定	大和の石	25分	文部省選定・文部大臣賞	東南アジア	30分	
信州	20分	文部省選定						
京都	20分	文部省選定	大和の道	25分	文部省選定・文部大臣賞			
奈良	20分	文部省選定						
伊勢志摩	22分		南紀	28分				
山陽山陰	23分	文部省選定	瀬戸内海	28分	文部省選定			
九州やまなみ	20分	文部省選定	沖縄の心	31分	文部省選定			
九州西海	20分	文部省選定	うつわ（食器の文化）	41分				
南九州	20分	文部省選定						
光あふれる沖縄	21分							

近畿日本ツーリスト
運輸大臣登録一般旅行業第20号

全修協企画・教職員

夏の研修旅行

教育界の重要な行事として定着し、教職員に親しまれている研修旅行は、四月上旬より夏の募集を行なう。全国各教育委員会をはじめ、教育諸団体の後援のもと、研修活動を現地に移した教職員の国土学習として高い評価をうけ、また、元気回復、交流の場としての職員旅行・家族旅行と、ひろがり多数の参加が期待されている。詳細は四月上旬配布の学校掲示用チラシを参照。今回はバラエティに富んだ北海道各コースを紹介する。

北海道

一周からさい果てへ 多彩な精選5コース

北海道一周ワイド

雄大な大地を車窓から。一周コースに、函館、洞爺湖の魅力もプラス。道内列車・バスによるワイドな一周。

コース＝①青森、仙台、上野名古屋、福井、金沢、富山、新大阪、小郡、博多各駅＝（車中泊）②＝函館、市内見学＝洞爺湖（泊）③＝登別＝池田＝十勝川温泉（泊）④＝阿寒湖＝摩周湖＝美幌峠＝網走湖畔（泊）⑤＝層雲峡＝上川＝札幌（泊）⑥市内自由研修＝千歳空港＝各空港

北海道デラックス

道内の魅力をじっくりと。のんびり、快適に充実した一周コース。道内全行程バス利用。

コース＝①仙台、羽田、名古屋大阪、小松、福岡各空港＝千歳空港＝白老アイヌ部落＝洞爺湖（泊）②＝札幌（講演）＝旭川＝層雲峡（泊）③＝層雲峡・黒岳ロープウェイ＝銀河・流星の滝＝原生花園＝網走湖畔（泊）④＝美幌峠＝硫黄山＝摩周湖＝阿寒湖（泊）⑤＝日勝峠＝日高竜門＝札幌・月寒羊丘＝札幌（泊）⑥…市内自由研修＝千歳空港＝各空港。

北海道ハイライト

手軽な日程と費用で、数ある魅力の中からポイントを絞ったハイライト一周。旭川まで列車を利用。

コース＝①仙台、羽田、名古屋小松、大阪、福岡各空港＝千歳空港＝旭川（泊）②＝層雲峡＝銀河・流星の滝＝石北峠・原生花園＝網走湖畔（泊）③＝美幌峠＝硫黄山＝摩周湖＝阿寒湖（湖上遊覧）（泊）④＝日勝峠＝日高竜門＝札幌・月寒羊丘＝札幌（泊）⑤市内自由研修＝千歳空港＝各空港。

▼札幌、函館で、北海道社会科教育連盟の先生方による北海道の概要についての講演。

特別研修コース

とかく解放的になりがちな旅行の中で、それぞれのテーマに沿って、現地の研究家などの講師が、専門的見地から解説、指導を行う。教職員の研修旅行として、より充実した研修が得られるよう配慮している。

奥の細道

俳聖・芭蕉の足跡をたどり日本の心を探る。旅立ちからの「みちのく編」、越後・出雲崎からの「北陸編」。

尾瀬

日本有数の高層湿原地帯・尾瀬、特別講師の案内で自然保護の重要性を研修。

さい果て秘境の旅

オホーツクライン縦断

知床・納沙布と利尻・礼文

ノサップ岬から秘境・知床半島を横断し、秀麗な利尻富士を仰ぐ利尻島、さらに礼文島をふくめたオホーツクさい果ての旅。

コース＝①仙台、羽田、大阪、名古屋、小松、福岡各空港＝千歳空港・駅＝釧路（泊）②＝ノサップ岬＝別海町・新酪農村＝標津（泊）③＝尾岱沼＝知床半島横断＝ウトロ＝サロマ湖畔（泊）④＝オホーツクライン＝稚内・港～礼文島（泊）⑤＝島内見学＝港～利尻島（泊）⑥～稚内＝ノシャップ岬＝稚内＝札幌（泊）⑦市内自由研修＝千歳空港＝各空港。

▼酪農新村で大規模酪農々家を見学。礼文島では、地元の小学校の先生の指導で島内研修。

松前・江差と奥尻島

北海道黎明期文化発祥の地・道南。城下町の松前、追分けのふる里江差、運河と石造倉庫の小樽、日本海に浮ぶ素朴な島・奥尻。

コース＝仙台、羽田、大阪、福岡各空港＝函館空港・市内見学＝湯の川温泉（泊）②＝松前市内見学＝追分けソーランライン＝江差市内見学・江差（泊）③江差港～奥尻港＝島内見学・奥尻（泊）④奥尻港～神恵内＝余市・ウイスキー工場見学＝小樽市内（泊）⑤＝小樽市内見学＝札幌＝千歳空港＝各空港

▼江差町教育委員会の先生により歴史・文化を研修。

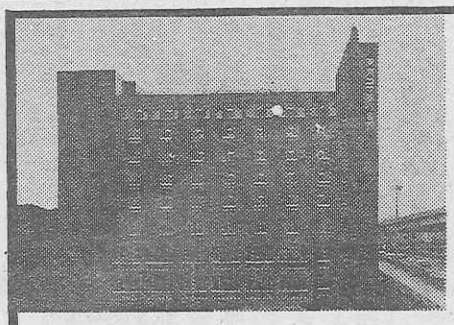
「健康管理のしおり」発行

「健康管理のしおり」が財団法人・三重県公立学校職員互助会と公立学校共済組合三重支部との共編で、会員の健康管理に資するため昨年十二月発行された。

「しおり」では、個々の疾病の専門的説明はさけ、まず〝健康管理は自己管理から〟と、自分がなさなければならない「健康管理法」がよくまとめられている。

眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。
静寂のなかに憩いのひととき―。

〈修学旅行の専用旅館〉
〒250-05 神奈川県箱根町湖尻高原
箱根高原ホテル
電話0460－4－8595（代表）

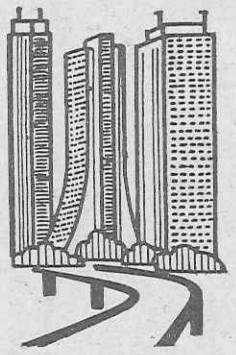


東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585－1046(代表)
東京 コマ旅行会館

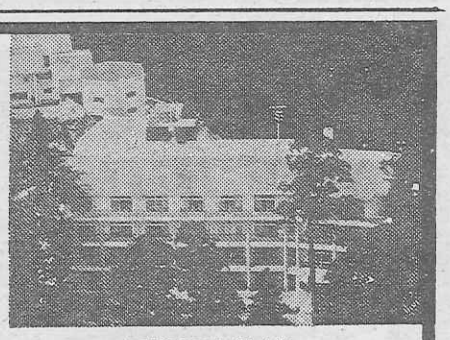
首都東京を見て、何かを！



学校単位の貸切りで
ご利用下さい
30年の経験を生かす 50旅館 8000名収容
本郷の旅館へ
本郷旅館協同組合
〒113 東京都文京区本郷4－36－3 TEL 03－813－9381

修学旅行のお宿に
全館を開放
■延暦寺会館本館
■別館比叡
■延暦寺会館第1別館 〈収容600名様〉
■延暦寺会館第2別館

☆素晴らしい琵琶湖の夜景
☆根本中堂で早朝の座禅
☆スッキリした気分で次のコースへ
☆頭のよくなる精進料理
☆夜間は講話や映画上映を無料でご奉仕



〈国際観光旅館〉
比叡山 延暦寺会館
TEL 0775－78－0047・0554
TELEX 5464－917